

ANTIQUE PIANO CONCERT

アンティークピアノコンサート

PICCOLO PIANOFORTE MANUFACTURED
BY GEORGE PEACHEY



修復により、かつての姿を取り戻した

アンティークピアノ。

味わい深い音色をお楽しみください。
150年以上という歴史あるピアノが生み出す、

2025. 3.4 TUE 12:00~
入場無料 / 予約不要

各務原市役所 高層棟 2階 (各務原市那加桜町 1-69)

出演

加藤 紗耶香 KATO Sayaka

演奏予定曲

バッハ：イタリア協奏曲 BWV971 第1楽章
シューベルト/リスト：「白鳥の歌」より「春の憧れ」 S.560 R.245
メンデルスゾーン：無言歌集より「春の歌」 Op.62-6
ショパン：ワルツ 第7番 Op.64-2
ジョン・レノン&ポール・マッカートニー / 武満徹：
ゴールデン・スランパー

加藤 紗耶香編曲：日本のうたメドレー～珠玉の名曲で味わう春～

※曲目は変更になる場合がございます。

【主催】各務原市 【後援】各務原市教育委員会 【運営】公益財団法人かかみがはら未来文化財団



ANTIQUE PIANO CONCERT

PICCOLO PIANOFORTE MANUFACTURED
BY GEORGE PEACHEY

アンティークピアノコンサート

ジョージ・ピーチャー社製 アップライトピアノ (19世紀)



英国ロンドンのピアノメーカー・ジョージ・ピーチャー社 (George Peachey) 製アップライトピアノです。製造されたのは1828～66年、日本では幕末にあたる時代と考えられています。

このピアノは令和元年、那加吾妻町の家屋解体時に発見されました。ピアノを愛用していたのは、昭和23年(1948)に那加中学校の校歌を作詞した故・宇野滯子さん。英国から宇野家にピアノが渡った経緯は不明ですが、宇野家の日記に、戦前に住んでいた東京でピアノを購入した記録があり、一家の疎開とともにピアノが那加へ移ってきた可能性があります。

大戦中の空襲を免れたピアノは、発見後、宇野家から井戸輝雄様に譲られ、井戸様のご好意により専門の工房で修復されました。そして甦った幕末のピアノを「150年以上の時を経た音色を市民の皆さんに届けたい」との思いから、市にご寄附いただきました。

ピアノ 加藤 紗耶香 かとう さやか

2歳からピアノを始める。宇都宮短期大学附属高等学校音楽科(ピアノ)首席卒業、東京音楽大学器楽専攻(ピアノ演奏家コース)卒業、東京音楽大学大学院器楽専攻鍵盤楽器研究領域(伴奏)修了。

国内外多数のコンクールでの入賞歴を持ち、リサイタルや演奏会、音楽祭へも数多く出演。

本年秋以降、プロ生活10周年を記念したリサイタルが各地で予定されている。

現在、ソロ・声楽や器楽の伴奏・室内楽ピアニスト、コレペティートル、オーケストラ内の鍵盤奏者等、多岐に渡り精力的に活動する傍ら、栃木と東京を中心に後進の指導へもあたっている。宇都宮短期大学・同附属高校音楽科及び宇都宮共和大学ピアノ非常勤講師。ヴェルデ会会員。



お問い合わせ

公益財団法人かかみがはら未来文化財団

WEB | <https://www.kakamigahara-mirai.or.jp>

TEL | 058-372-7231



かかみがはら
未来文化財団
KAKAMIGAHARA MIRAI
CULTURE FOUNDATION

